

忍野村の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (16年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 15年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
16年度	8,501	3,943,542	208,207	827,082	21.0	21.3

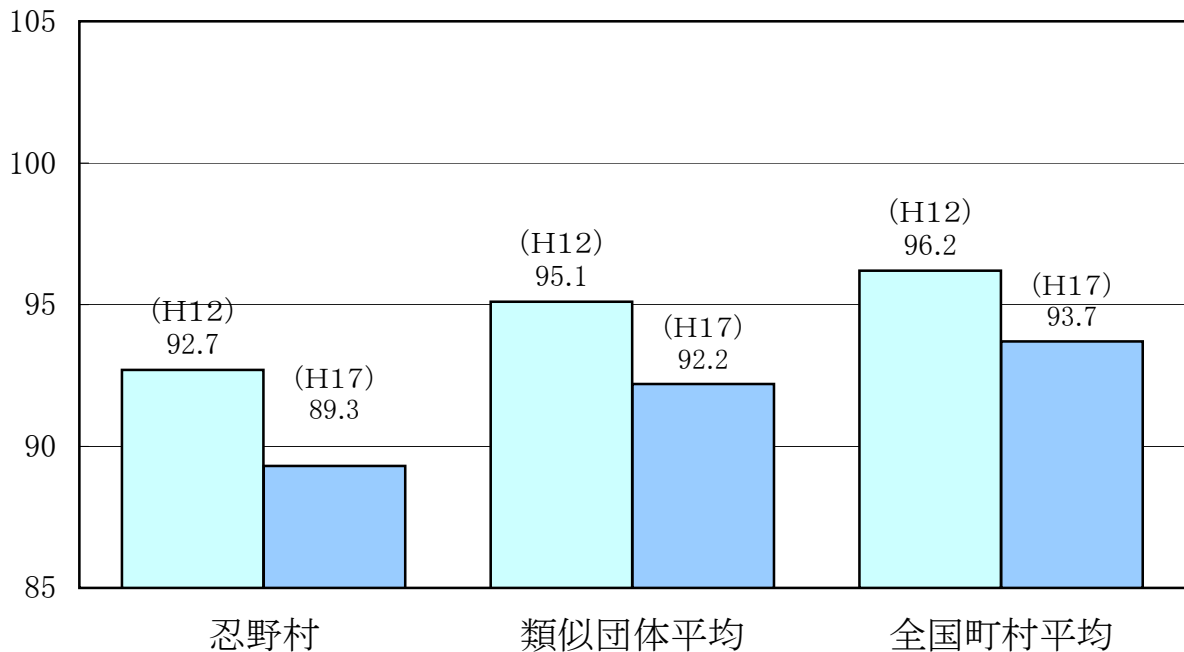
(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
	人	千円	千円	千円	千円	千円
17年度	115	400,005	69,790	155,966	625,761	5,442

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

(3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
92.0	92.7	91.4	92.2	92.0	90.0	89.3



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（17年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
忍野村	歳	円	356,134 円
	42.8	316,853	343,290 円
国	歳	円	円
	40.3	329,728	382,092
類似団体	歳	円	370,063 円
	42.5	325,601	356,242 円

②技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
忍野村	歳	円	235,793 円
	48.6	229,306	235,368 円
国	歳	円	円
	48.1	285,008	316,350
類似団体	歳	円	267,906 円
	49.0	252,194	262,483 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、17年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
- 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものである。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、下段は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況（17年4月1日現在）

区 分	忍 野 村		国		
	初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料	
一般行政職	大学卒	170,700 円	184,400 円	170,700 円	184,400 円
	高校卒	138,800 円	148,500 円	138,800 円	148,500 円
技能労務職	高校卒	136,000 円	145,500 円	—	—
	中学卒	120,600 円	128,100 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（17年4月1日現在）

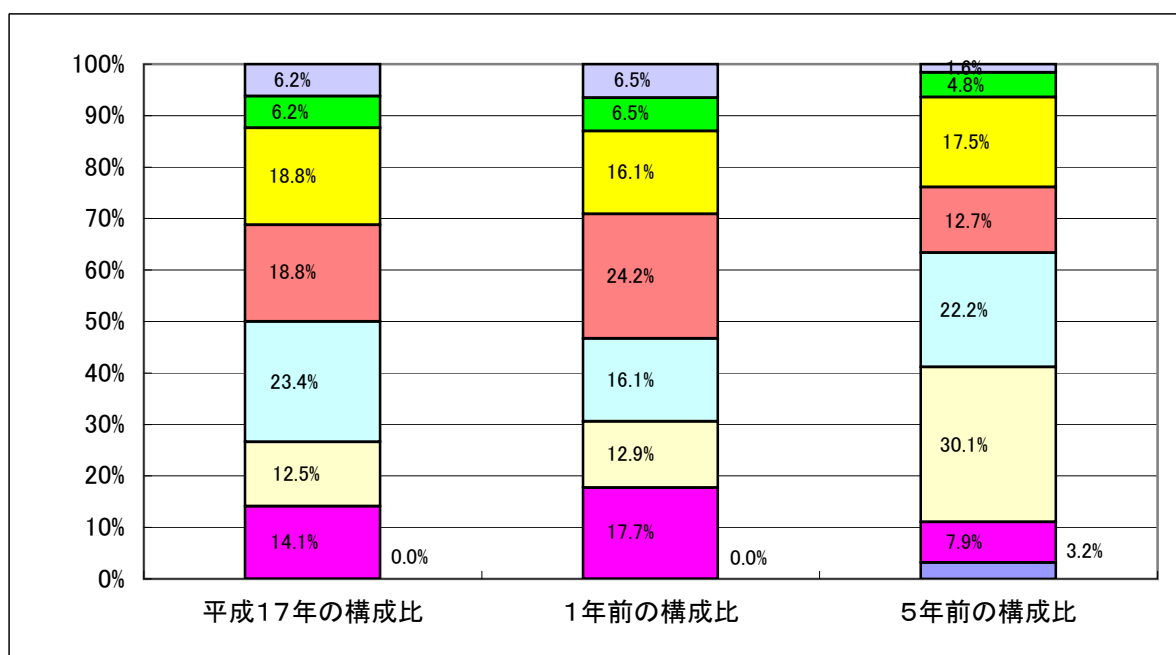
区 分	学 歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	242,800 円	293,600 円	343,100 円
	高校卒	205,700 円	249,200 円	308,600 円
技能労務職	高校卒	193,900 円	219,900 円	243,400 円
	中学卒	171,800 円	198,900 円	224,900 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（17年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事補・主事	0 人	0.0 %
2 級	主事	9 人	14.1 %
3 級	主任	8 人	12.5 %
4 級	主任・係長	15 人	23.4 %
5 級	係長	12 人	18.8 %
6 級	主査・課長補佐・所長・課長	12 人	18.8 %
7 級	所長・局長・課長	4 人	6.2 %
8 級	課長	4 人	6.2 %

- (注) 1 忍野村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給期間短縮の状況

区 分		全 職 種
16年度	職 員 数 A	人 117
	普通昇給機関(12~24月)を 短縮して昇給した職員数 B	人 0
	比 率 B/A	% 0.0
15年度	職 員 数 A	人 116
	普通昇給機関(12~24月)を 短縮して昇給した職員数 B	人 0
	比 率 B/A	% 0.0

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

忍 野 村	国
1人当たり平均支給額(16年度) 13,699 千円	—
(16年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.4 月分	(〇年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.4 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20% 管理職加算10%~25%

(2) 退職手当 (17年4月1日現在)

忍 野 村	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年 21.00 月分 27.30 月分	勤続20年 月分 月分
勤続25年 33.75 月分 42.12 月分	勤続25年 月分 月分
勤続35年 47.50 月分 59.28 月分	勤続35年 月分 月分
最高限度額 59.28 月分 59.28 月分	最高限度額 月分 月分
その他の加算措置 なし	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)
(退職時特別昇給 勸奨の場合、20年以上勤続1号)	
1人当たり平均支給額 0 千円 0 千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

(3) 調整手当（17年4月1日現在）

支給実績(16年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
	%	人	%

(4) 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

支給実績(16年度決算)		462 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		66,000 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(16年度)		10.9 %	
手当の種類(手当数)		3種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
税務手当	税の賦課徴収の事務に従事する職員	税の賦課徴収事務	月額 6,000円
防疫等作業手当	感染症の防疫に従事する職員	感染症の防疫事務	作業1日当たり 200円
野犬等処理手当	野犬及び不用犬の処理に従事する職員	野犬及び不用犬の処理事務	年額 30,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(16年度決算)		19,667 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		204 千円	
支給実績(15年度決算)		23,999 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(15年度決算)		255 千円	

(6) その他の手当（17年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (16年度決算)	支給職員1人当たり 支給年額 (16年度決算)
扶養手当	扶養親族として配偶者、子等を有する職員に支給 ①配偶者13,500円/月 ②配偶者以外の扶養親族2人目まで6,000円/月 (配偶者被扶養の場合は1人目6,500円/月) (配偶者がいない場合は1人目11,000円/月) 3人目以降5,000円/月 満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同じ		8,913 千円	228,538 円
住居手当	自己所有の家、または借家等に居住する職員に支給 ①自己所有住宅居住職員(世帯主)4,000円/月 ②借家・借間居住職員家賃の額に応じて最高27,000円/月まで	①異なる ② 同じ	①2,500円/月 ※新築・購入から5年間に 限度に支給	1,544 千円	64,333 円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ①交通機関利用者 通勤の為に負担している運賃等額に応じ、最高55,000円まで ②交通用具使用者 通勤の為、自動車等の使用距離に応じ、2,000円(片道2km～5km未満)から最高20,900円(40km以上)	同じ		2,489 千円	62,225 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員のうち、その職務の特殊性に基づき定められた職にある者に支給 役職に応じ給料月額に8/100から12/100を乗じた額		役職に応じ給料月額に8/100から25/100を乗じた額	8,677 千円	542,312 円
宿日直手当	宿日直を命ぜられた職員に支給 1回4,200円	同じ		2,041 千円	18,223 円
寒冷地手当	10月31日現在に在勤する職員に支給 扶養親族の人数に応じて、34,200円～97,800円	同じ		5,876 千円	52,464 円

5 特別職の報酬等の状況（17年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	市区町村長	650,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額 869,000 円 / 500,000 円
	助 役	520,000 円	657,000 円 / 519,800 円
	収 入 役	510,000 円	608,000 円 / 510,000 円
報 酬	議 長	200,000 円	354,000 円 / 200,000 円
	副 議 長	170,000 円	298,000 円 / 152,000 円
	議 員	155,000 円	275,000 円 / 140,000 円
期 末 手 当	市区町村長 助 役 収 入 役	(16年度支給割合) 3.3 月分 加算措置 15%	
	議 長 副 議 長 議 員	(16年度支給割合) 3.3 月分 加算措置 15%	
退 職 手 当	市区町村長 助 役 収 入 役	(算定方式) (支給時期) 給料月額×在職年数×5.04 任期毎 給料月額×在職年数×3.00 任期毎 給料月額×在職年数×2.88 任期毎	

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

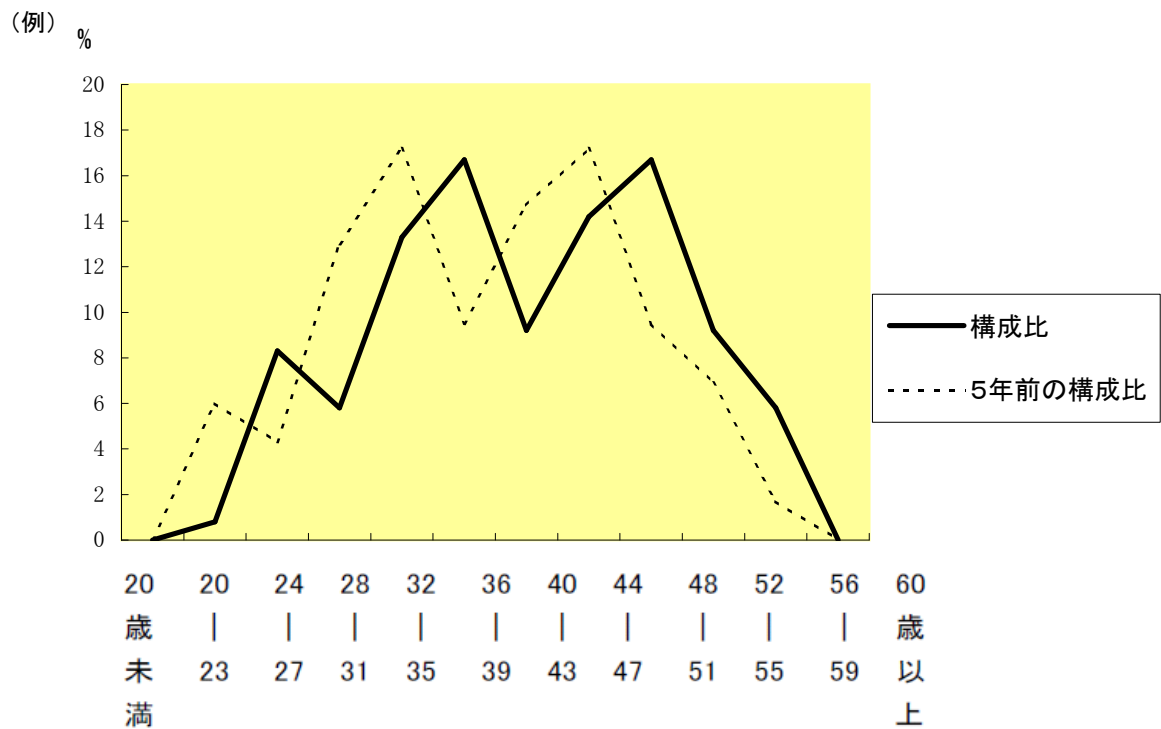
(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成16年	平成17年		
一 般 行 政	議 会	2	2	0	
	総 務	19	19	0	
	税 務	6	6	0	
	農 水	8	8	0	
	商 工	1	1	0	
	土 木	4	5	1	簡易水道事業の開始による
	民 生	30	30	0	
	衛 生	12	14	2	保育所の業務増及び児童館の新設
	小 計	82	85	3	
特 別 行 政	教 育	31	31	0	
	小 計	31	31	0	
公 営 企 業 等	水 道	1	1	0	
	下 水 道	1	1	0	
	そ の 他	3	3	0	
	小 計	5	5	0	
合 計		118 [124]	121 [124]	3 [0]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（17年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	0人	1人	10人	7人	16人	20人	11人	17人	20人	11人	7人	0人	120人

(3) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

① 定員適正化目標（率）

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年3月31日	5%の純減

② 平成22年4月1日現在における定員の数値目標

114名

③ 定員適正化計画の年次別進捗状況（実績）の概要

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	18年～22年	(参考)
		計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	計	数値目標
一般行政	減員		2					2	
	増員		1					1	
	差引		△1					△1	△6
	職員数	120	119						114人

(注) 1 計画期間は、18年～22年の5年間である。